



王^{〜王姫調教録〜}となる者 前編

大陸北西部に位置する
歴史古き大国

ダイゼル王国



臣下には

『剣』と『盾』と称えられる
二大將軍

ふたりのどちらが姫の心を
射止め…王となるか

王国の関心は

新たな王の誕生に
注がれていた



あれはッ…

敵襲!!

敵襲ッ!!

しかし
そんな中…



先の王が病没後…

まだ若いながらも
才覚に秀でた

美しい姫が王位を
継承した

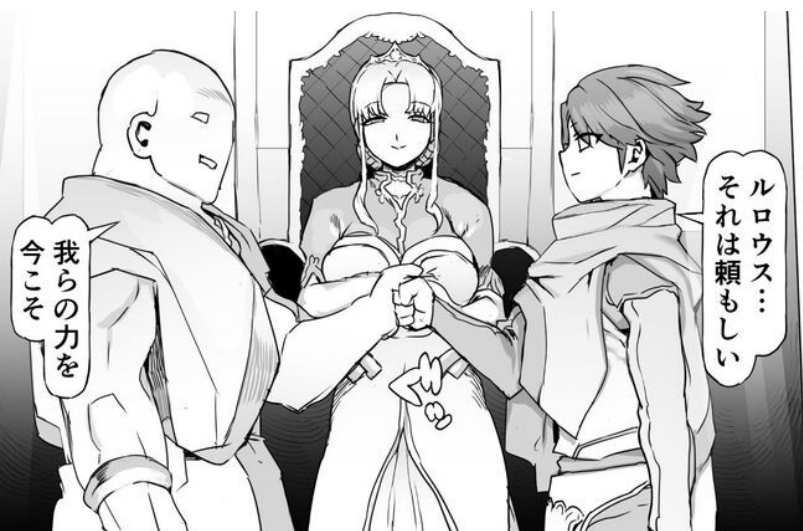


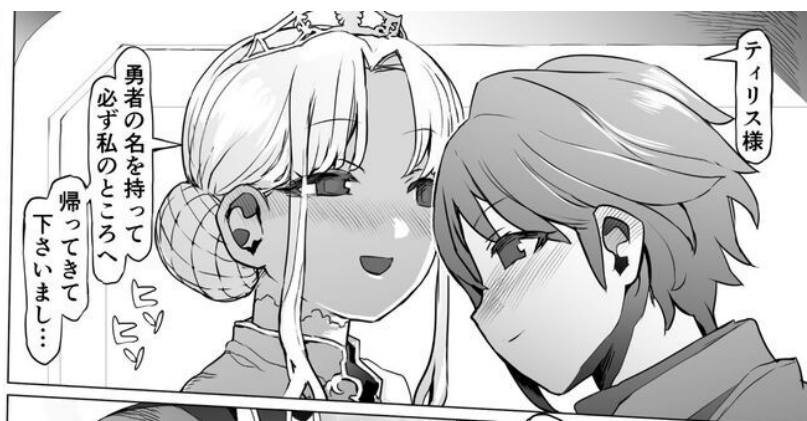
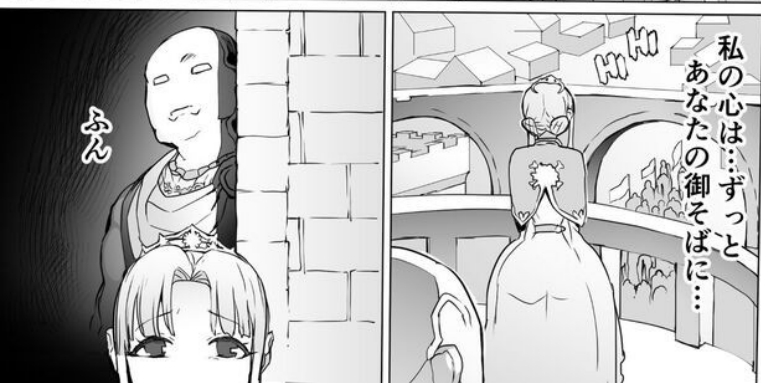
肥沃な大地と
海の恵みにより

豊かな繁栄を
築いていた…





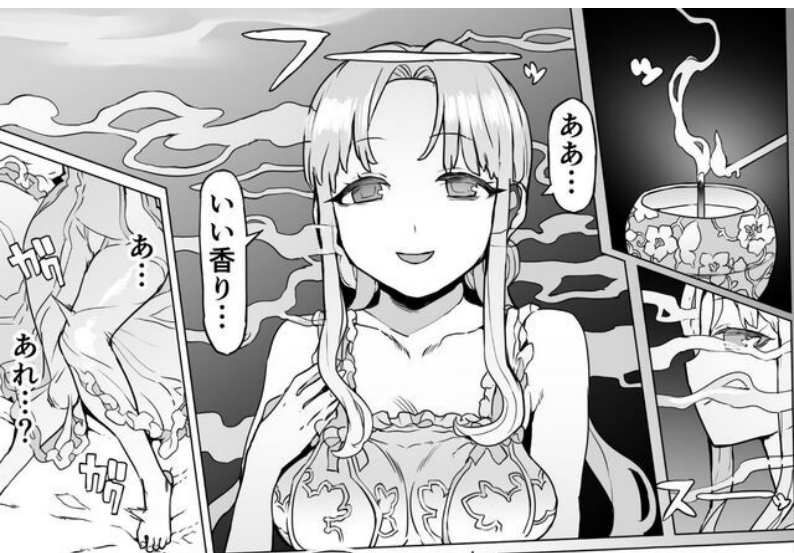


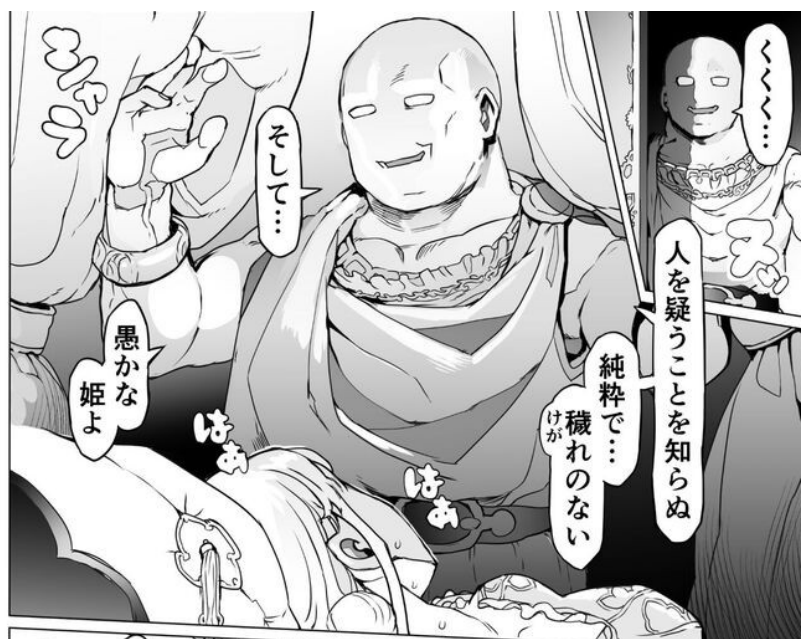






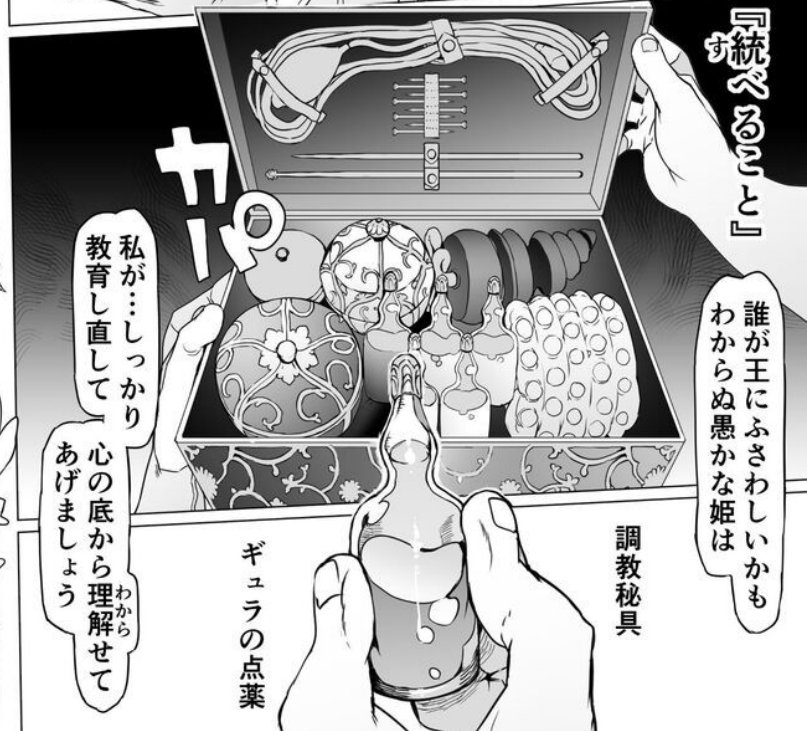
















お腹の内側を
かいてやる

中をほじられる
禁断の感覚

うあああ!!

これから先一生

この快感のために
男に媚びる
動物になるんだよ

う

う!!

あ!!

あ

う

あ

うあ

あ

よし...

神経が快感に
チェンジしたな

軽けキ

痛くないだろう?
ん?





チ○ポ経験済み





オラッ どうだ
オラあッ チ○ポの味はあッ!?

腹中に

オレのチ○カス
擦り込んでやる

ほくらほら
汚れてるぞお!

ははは

オレが

アイツとは
キスしてないだらう?

純潔全部
汚してやる







姫はしばらく公務は
お休みとなっています

大臣どもには根回し
しておりますので
ご安心を

これから毎日
たっぷり
楽しめますよお

どうかね姫様

うあ

お

よし…

全部絞り出した…

さあて…と

鍵

カチ

ふう

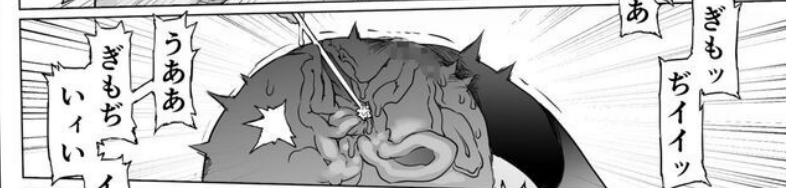
ちゅん

あ

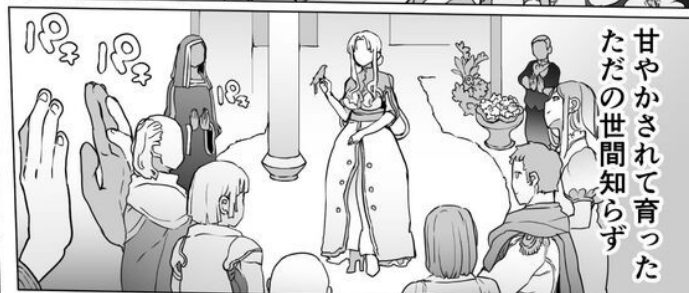
あ









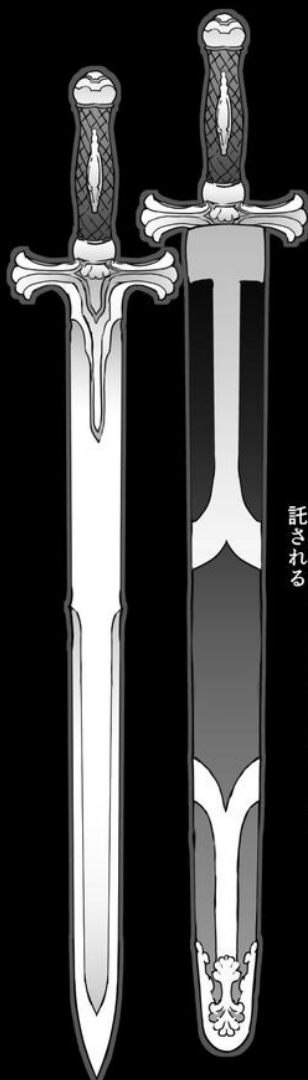




アイテム紹介

王国の宝剣

七大国宝のひとつ
王国創建時に神が与えたとされる剣
王家最強の白銀騎士団を率いる者に
託される



ギユラの点薬

ギユラの花実から精製する向精神薬
快感神経と集中力を異常増進させる



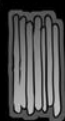
性交に使用することで
凶悪な興奮・幸福感を与える

異常集中力のため時間感覚が狂う
1秒間が数十秒に感じられたり
逆に何時間もひとつの刺激に没頭
できるようになる

強い依存性があり
強い快楽によって思考力や知能を
司る脳細胞が減少するといわれる

麻痺の香

南海に分布する香木と数種類の
薬草で作る香 体の自由を奪う



ロドの油脂

オスのロド豚のから作る潤滑油
ギユラを飼料に混ぜることで
麻薬成分を生体濃縮させている
生殖能力の強いオスのロド豚の
ホルモン作用といわれているが
人間の精子の活動も活性化
させたり排卵を誘発させる
効果が確認されている

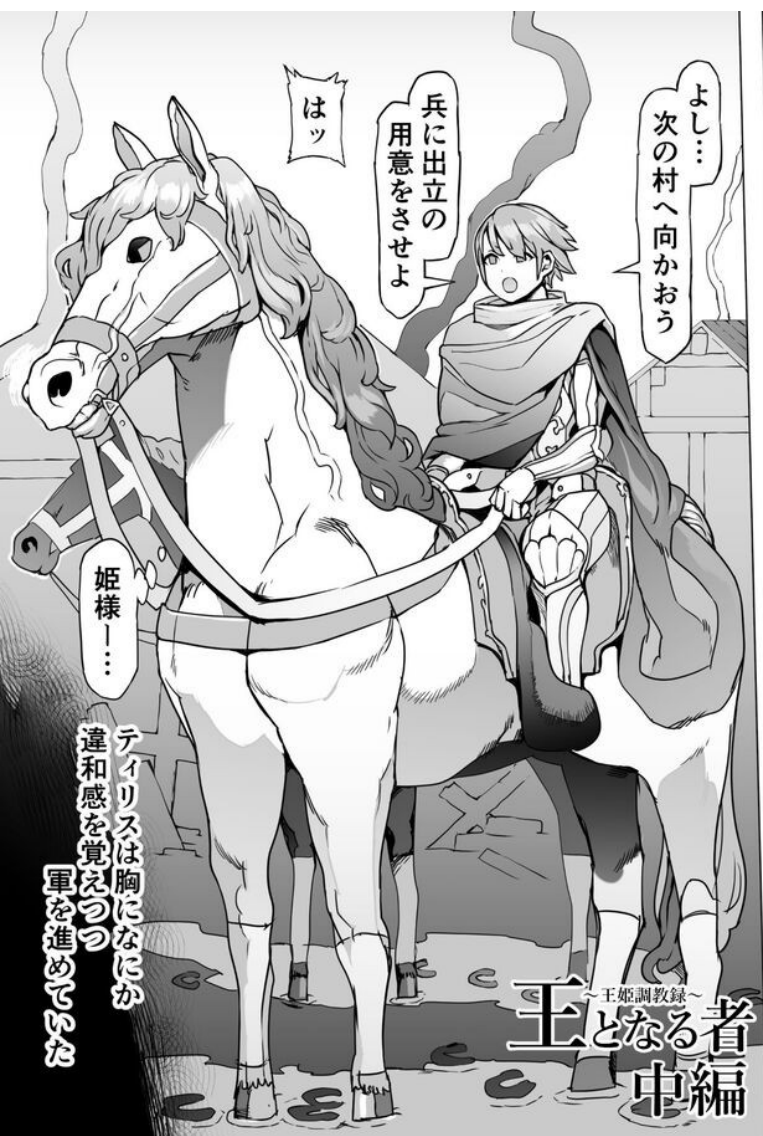


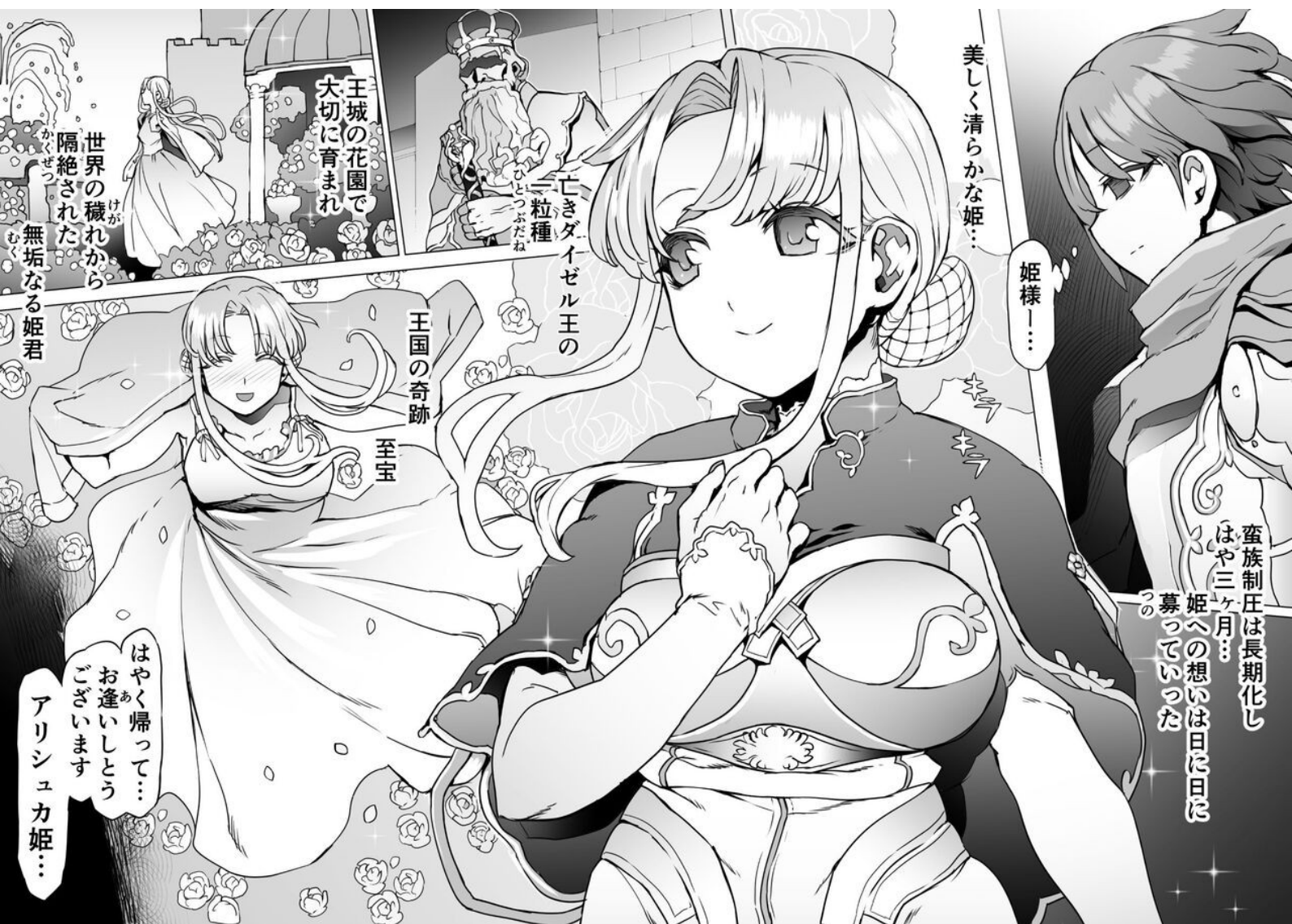
柔突刺棒

ケブという海藻の細長い枝を
乾燥させた棒 先端の放射状の
突起は胚芽枝の特殊な部位



水分を含むとシリコンのように
弾力を取り戻す 肛門の調教や
子宮の性感開発の初期に使われる





美しく清らかな姫…

姫様！…

蛮族制圧は長期化し
はや三ヶ月！
姫への想いは日に日に
募っていった

亡きダイゼル王の
一粒種
ひとつぶだね

王国の奇跡
至宝

王城の花園で
大切に育まれ

世界の穢れから
隔絶された
無垢なる姫君

はやく帰って…
お逢いしとう
ございます
アリシユカ姫…

ちょうどその頃
アリシユカ姫は――

オラッ!!

うあ

オラッ!!

ルロウス様あッ!!

ルロッ...

イキますうッ!!

イク
逝く

は

う!!

よし:
イイ子だ!

連日連夜

過酷な『教育』は
続けられていた



時は前作の終わりへと戻る

薬から醒め
正常を取り戻した私は

激しく自己を
嫌悪していた

こんな体では…
もう…ティリスを
愛する資格はない

汚れてしまった

王族の女は
生涯ひとりの男に
尽くす運命

二人の男と通じるなど
許されない…

姫としての誇りも
未来も夢も
終わってしまった

私は…
快感に狂ってしまった

何日も何日も
教育されて
覚えさせられた言葉

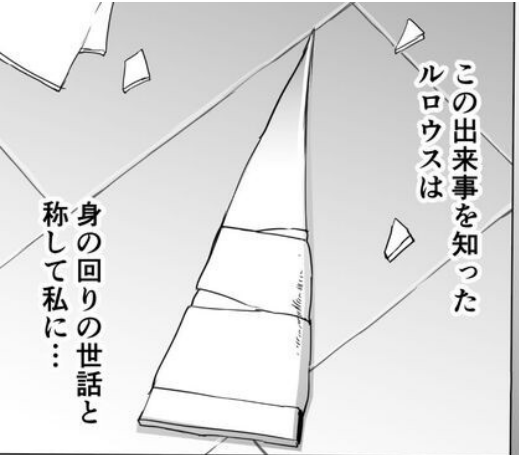
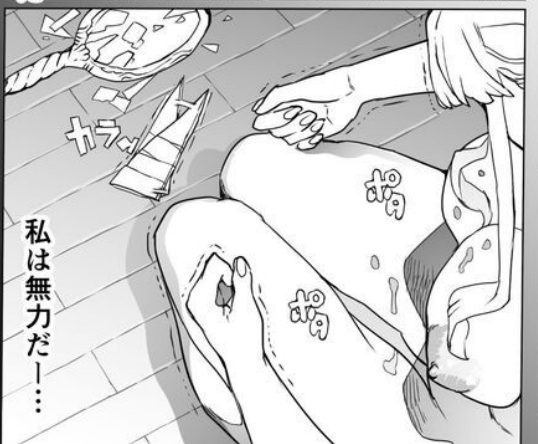
ルロウスへの忠誠を
絶叫してしまった

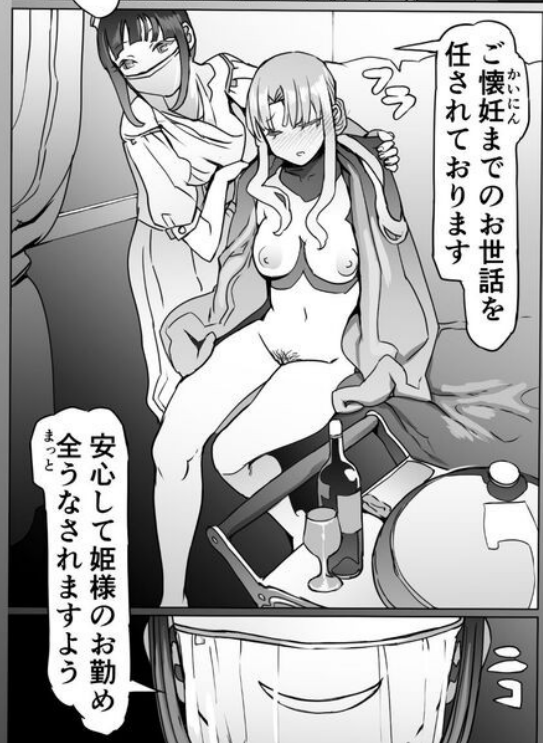
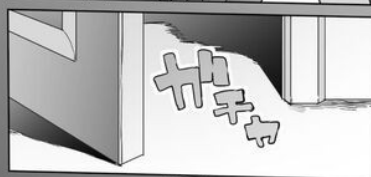
薬をかがされたとはいえ

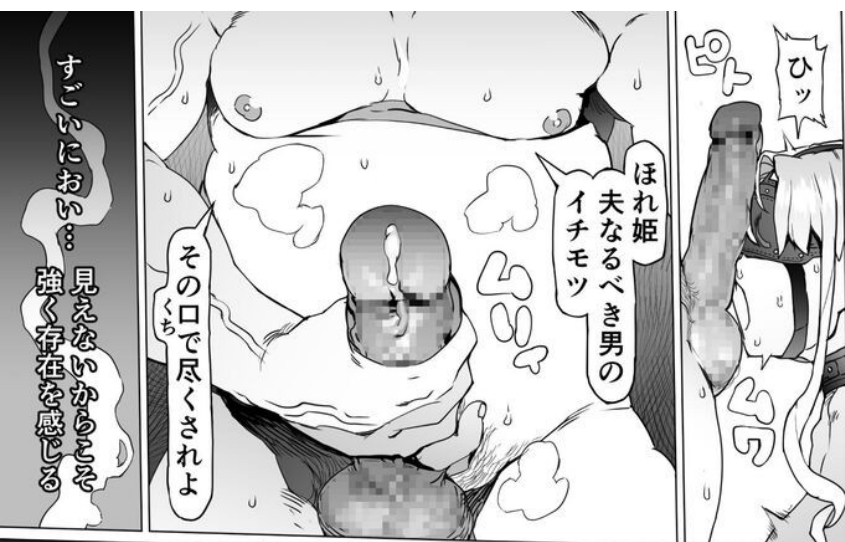
愛して…
ますう

ぎもち

イイ…ッ









『教育』が始まって何日経ったかわからない

次第にこの矯正衣の恐ろしさを実感する

『教育』のない時間も矯正衣は外されない

何を触っても分かんず

暗闇のなかで時間の感覚も失われ

『永遠の退屈』の中で狂いそうになる

公務を終えてルロウスが帰って来ると

温かい手で抱き寄せて食事を与えてくれる

さあ姫

その時に戻ってくる

時間 感覚

体温

確実に心が変化していく

ルロウスを…待ってる？

嫌だ…私

ルロウスへの抵抗感が消えていくのを感じるむしろ…

そして…再び教育が始められる















気持ちいい!!
しあわせ!!

でる
でるうう
出るッ

あ
ムリ
もう無理ッ
なるッ

妻ッ
なりますッ!!!

ルロウス様の妻にイッ!!

……ッ!!

ルロウ…さま…あ
妻…なり…ま…す…

お
あ



幸福を
与えてやる

よし来い♪

ロづけをしろ

逆らうな

そうだ♪
素直に妻になれ

くくく…♪

妻…なり…す
う…あ

なり…ます
な…ます

そうだ…♪
オレの言葉に陶醉しろ

真の王たる器

我が王たる世
見せてやろう

私に変化したのを感じて
矯正衣は外された



ふう〜…

今日は公務が
長引いてなあ

参った
参った

さあて…姫



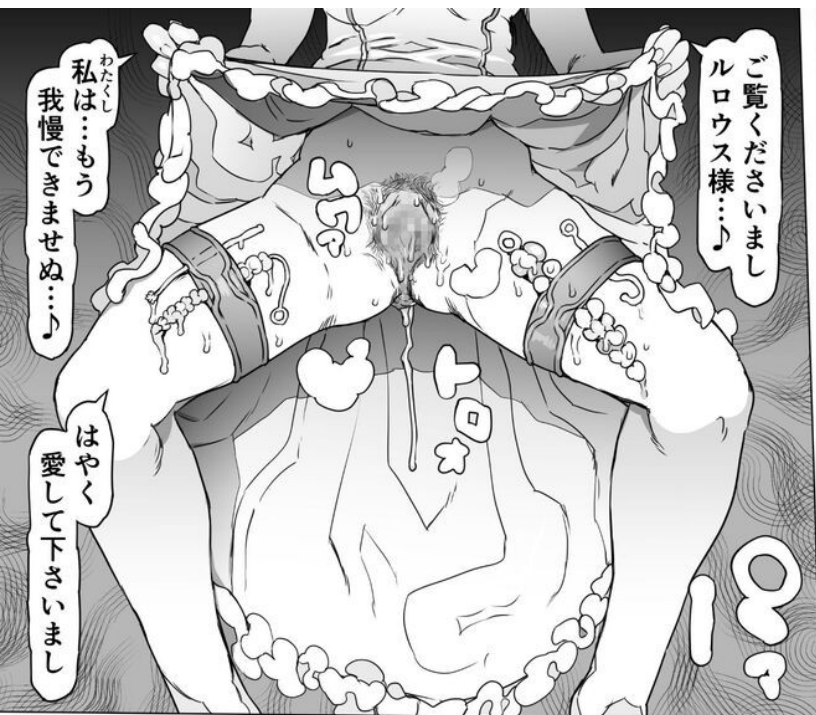
はい…
ルロウス様

よし…
イイ子だ

見せろ



はい



ご覧くださいまし
ルロウス様…♪

わたくし
私は…もう
我慢できませぬ…♪

はやく
愛して下さいまし



ルロウス様のモノで
かき混ぜられたくて

ずっとお待ちして
おりましたの…♪

ルロウス様に服従したら
新しい世界が訪れた

恋愛感情なんてゴミに
感じられるほどの

幸福感が爆発する

幸せ

ぎもぢいイイ

脳逝く

気持ちよすぎ

気持ちよすぎ

私は中をカリで
かきむしられるのが
好きで
ルロウス様は
私が喜び狂うまで中を
かきむしってくれた

もう…
ティリスのこと
…なんか考えても…
胸がときめかない



度重なる交わりは
ついに...

ああ...
ルロウス様...

ルロウスさまあ...

ひとつの
実を結ぶ

私はルロウス様の妻

この生涯...
あなた様に捧げます

王国も...
国民も...捧げます

アリシユカ姫は
ルロウスに陥落した

分裂を繰り返す
卵細胞

もっともっと
愛して下さいまし

そして次回...
ティリスが遠征を
終えて帰還する

続



アイテム紹介2

王家の杖

七大国宝のひとつ
王位を象徴する杖
国を統べる者に代々引き継がれる

神珠と王石

杖に収められた宝石
建国の時、初代の王が
神から賜ったとされる

杖の本体は龍の骨という
伝説があり、装飾は金
ひとつの国と同じ価値が
あるという

現在の杖の所有者は
王姫アリシユカだが…

かき連珠

ぶ厚いロド豚の腸でゴム珠を
包んだ房を連ねたモノ

肛門調教の段階に応じてゴム珠の
太さや長さを選ぶことができる

ヒモ軸を引くと固く締まり
一本の棒状になる

腸内をかき出すような感覚を
与えるため、排泄と腸内の
洗浄を済ませておく必要がある

極太硬化

引く

精神矯正衣

封じたい機能を自由にカスタマイズ
できる拘束衣

顔



首



後頭部



鼻用



金属のリングが関節部に収納されて
おり鎖や縄で姿勢を固定できる

太もも用



腕用



金属・革製

首を中心に全体を固定するため
非常にズレにくく拘束力が高い

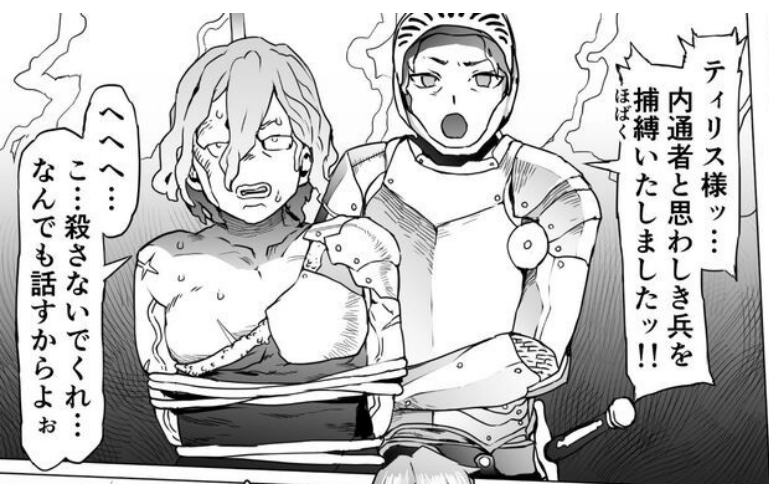
蜜族討伐開始から一年

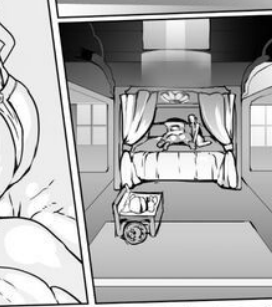
激しい戦いは
最終局面を迎えていた。



だッ：
大王さま!?

大王様が
やられたッ！





王都

王都調教録
王となる者
後編





主様のお子です
あるし

主様のよう

王国を統^すべる

大器に...
違ひありません

すべての臣民の...
生命を支配する...

王の中の王と
なるでしょう...

アリスユカ姫は
子を宿し...

ああ...ッ

もはや完全に
ルロウズの忠実な
下僕となっていた









知らなかった…

許せない

許せない

許せない



殺してやる…



粛清してやる



何も知らない私を…

ルロウス様が…王国を
守って下さっていたんだ

今度は…

私が…ルロウス様を
守らなきゃ…



テイリス様派：北領鎮守
領民の妻や娘を収奪
訴え出た民衆を斬首
うった

テイリス様派：神官

脱税：禁輸品の密造…
違法な金貸し

テイリス様派：法務官
ほうむかん

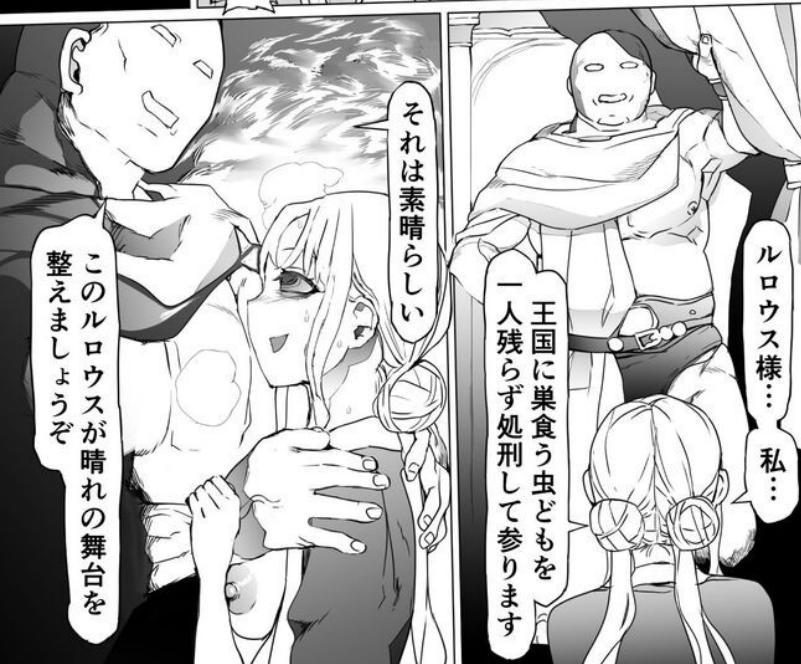
ルロウス様の失墜を狙い
いわれなき罪を仕立てる

民を奴隷として国外に売る



ルロウス様と私の
王国が…

テイリスによって
冒されている
おか







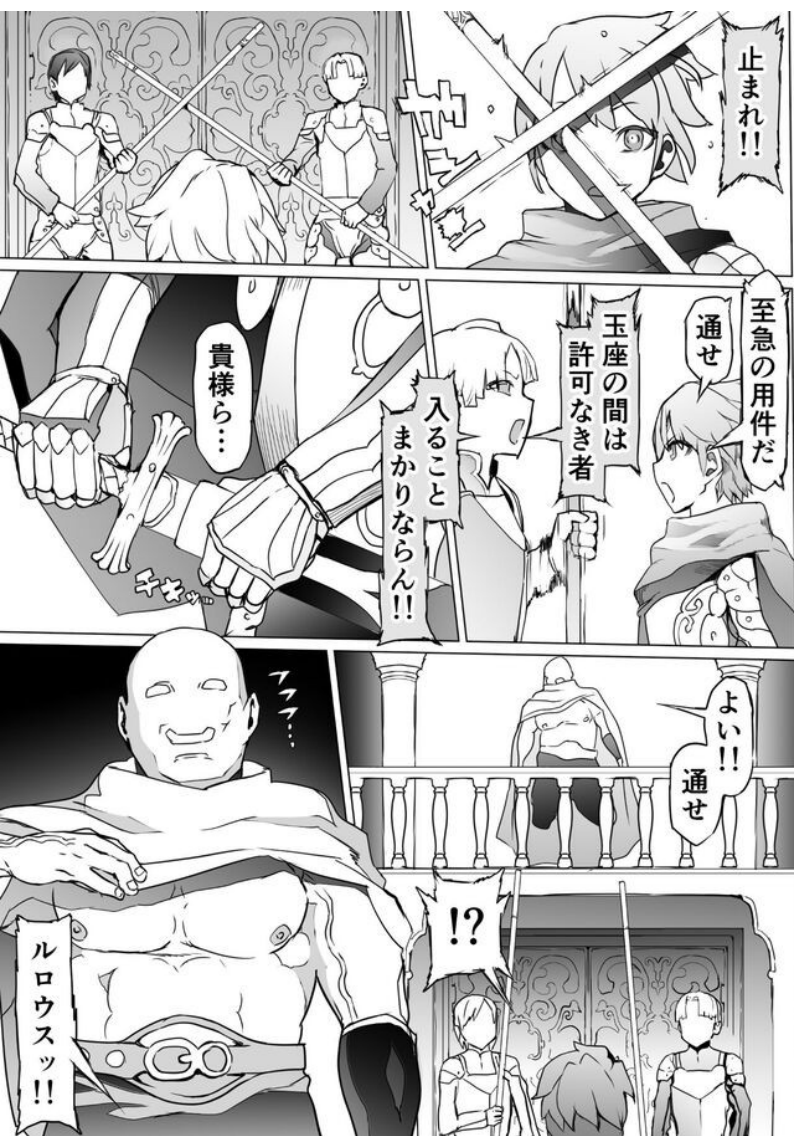
ルロウス様あ…
次の罪人を…これへ♪

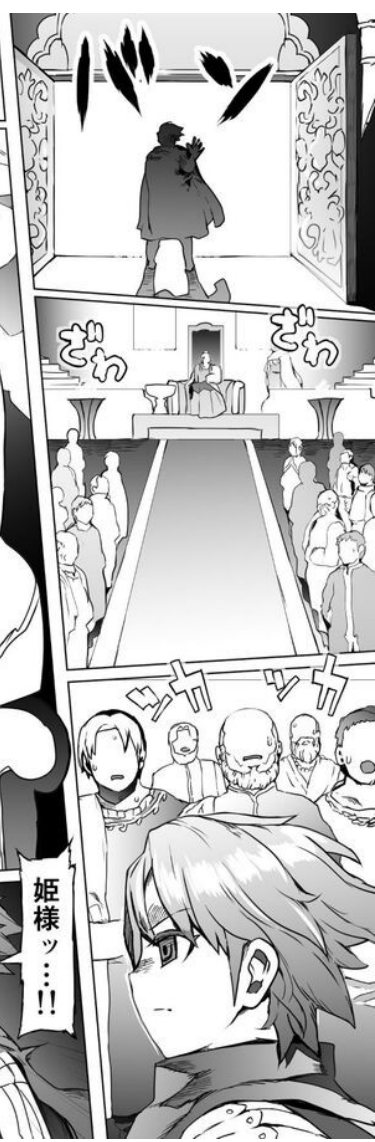
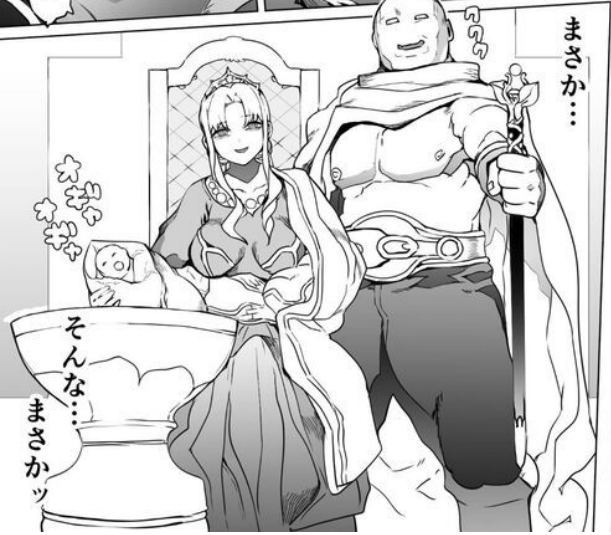
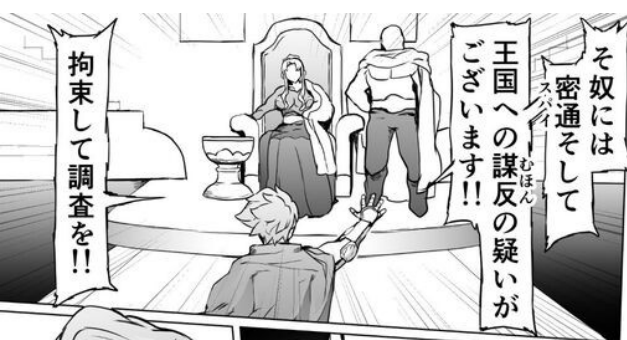
妖姫
アリシユカ

誕生の瞬間である

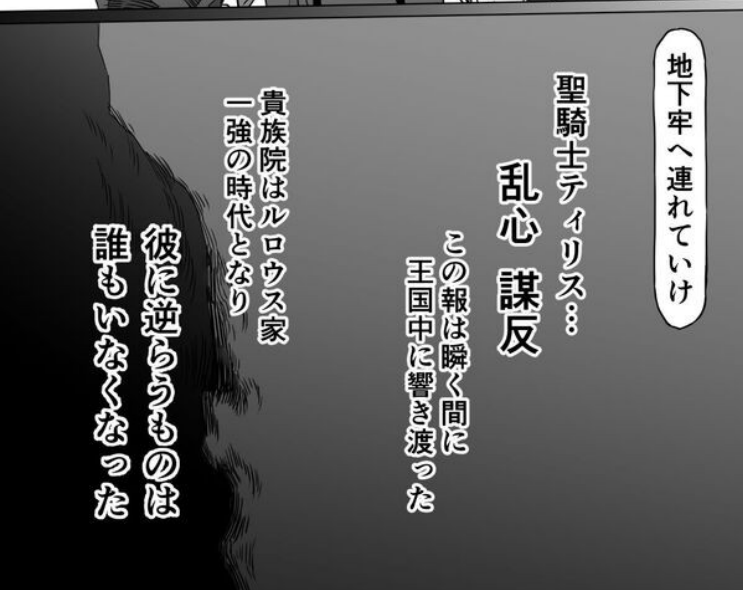
調教完成

ルロウスの妻にして
狂信者











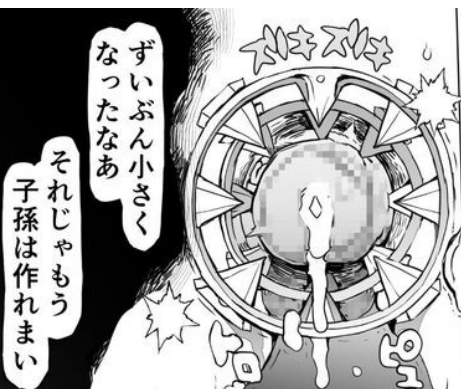




ふふふ

なんだそれは笑

勃起できなくても
まだ精子出るか



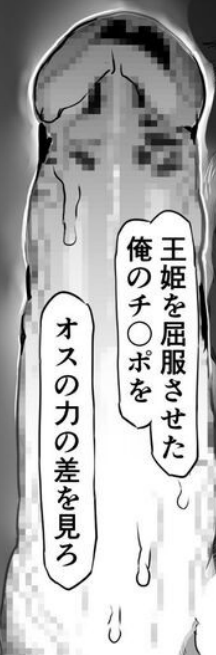
ずいぶん小さく
なったなあ

それじゃもう
子孫は作れまい



俺を見る

見ろ
見ろ



王姫を屈服させた
俺のチ○ポを

オスの力の差を見ろ

こうして王位継承の戦いは
完全決着した…

ルロウス王の治世は
栄華を極めた

ティリスのその後は
誰も知らない…

終